

殺虫殺菌剤

ノンプラス®トレバリダ®粉剤DL

エトフェンブロックス	0.5%
トリシクラゾール	0.5%
バリダマイシンA	0.3%
フェリムゾン	2.0%

種類名/エトフェンブロックス・トリシクラゾール・
バリダマイシン・フェリムゾン粉剤
農林水産省登録/第18177号
毒性/普通物*
有効年限/4年
包装/3kg×8

特 長

- 本剤は「ノンプラス」とツマグロヨコバイ・ウンカ類・カメムシ類に速効的に効果を発揮する「トレボン」および紋枯病に優れた効果を示す「バリダシン」との混合剤で、仕上げ防除剤として適しています。

通用病害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用病害虫名	10a当り使用量	使用時期	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病 紋枯病 ごま葉枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 変色米 (カーブリア菌) ツマグロヨコバイ ウンカ類 コブノメイガ	3~4kg	収穫14日前 まで	本剤 2回 エトフェンブロックス剤 3回 トリシクラゾール剤 4回 〔育苗箱への処理は1回、 本田では3回〕 バリダマイシン剤 6回 〔育苗箱灌水は1回、 本田では5回〕 フェリムゾン剤 2回	散布
	カメムシ類	4kg			

使用にあたって

■使用上の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ、見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
 - ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■薬害

- 野菜類の幼苗およびなし(二十世紀、幸水、新水等)には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- たばこ、けいとうおよび幼植物のだいす・あずき・いんげんまめには薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- きく(秀芳の力等)には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。

■毒


- 蚕に対して長期間毒性があるので近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。

■水産動植物への注意

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。

- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- 取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
-  散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯してください。

■貯蔵上の注意

- 密封し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2023年1月17日現在の登録内容に基づいています。